



図書室だより



図書室図書検索アドレス

<https://private.calil.jp/gk-2004906-j5aqj/>



【開館時間】 10:00~12:00 / 13:00~17:00

【休館日】 毎週月曜日・年末年始(12月31日~1月5日)

*月曜日以外の祝日は開館しています。

☎56-9500 FAX 56-9555

鬼鹿支所、達布支所を窓口に関書の借受、返却ができます。

新着図書

ジャンル	書名	著者・出版社	
一般書	小説	カフェーの帰り道(第174回直木賞受賞作)	嶋津輝：著/東京創元社
		昭和怪談	嶺里俊介：著/光文社
	運輸	食堂車の明治・大正・昭和 新装版	かわぐちつとむ：著/グランプリ出版
		国鉄 終着駅への旅 消えた盲腸線52路線をゆく	「国鉄 終着駅への旅」編集委員会：編/山川出版社
	商業	昭和喫茶に魅せられて、819軒 ~ 47都道府県104のお店から情緒の記録~	平山雄：著/303BOOKS
	社会	新装版 あのころ、うちのテレビは白黒だった	平野恵理子：著/笠間書院
	芸術・娯楽	麻雀漫画50年史	V林田：著/文学通信
伝記	バブル兄弟 “五輪を喰った兄”高橋治之と“長銀を潰した弟”高橋治則	西崎伸彦：著/文藝春秋	
図書・書誌	発禁本の世界 城市郎コレクション明治・大正・昭和の禁断の出版史(別冊太陽)	別冊太陽編集部：編/平凡社	
児童書	ファンタジー	神の蝶、舞う果て	上橋菜穂子：著/講談社
	絵本	ちいさな ハチドリの ちいさな いってき	ウノサワケイスケ：絵・再話 /イマジネーション・プラス
		アメチャウ国の王さまとひみつのカフェ	やたみほ：作/瑞雲舎
	ありがとうのえほん	フランソワーズ・セニヨーボ：作、 なかがわちひろ：訳/偕成社	

今月の本棚 「昭和100年、暗い面もある昭和を感じる」

2026年は「昭和100年」。実際、公的機関では「昭和100年」に際し、各種施策を実施していたり、4月29日(水・祝)昭和の日には記念式典が行われるとか。昭和100年に関する本のほか、昭和の光や影に焦点をあてた本を集めてみました。



かわぐちつとむ：著/グランプリ出版
食堂車の明治・大正・昭和



平野恵理子：著/笠間書院
あのころ、うちのテレビは白黒だった



別冊太陽編集部：編/平凡社
発禁本の世界 城市郎コレクション
明治・大正・昭和の禁断の出版史

「ありがとうって言ってみよう」

3月9日は語呂合わせで「サンキューの日」。身近な人ほど意外と照れ臭かったり、感謝の気持ちを伝えられないことがありますよね。ほんの些細な事でも「ありがとう」と相手に言ってみませんか。「ありがとう」について考える書籍を選びました。